



雲外蒼天

～挑戦が描く僕たちの蒼春～

5月14日、今年のSF（スポーツフェスティバル）が爽やかな空の下、盛大に行われました。皆さんのがんばる姿や笑顔がたくさん見られ、ステキなSFになりました。

SF当日は、青団・赤団それぞれの団長・副団長そして3年生を中心に、学級、団、そして学校全体のまとまりが感じられました。特にアトラクションでは、それぞれの団が持っている個性を発揮し、楽しさの中にも調和の美や振り付けの工夫が随所に感じられました。そして、各種競技をはじめすべてのプログラムで、皆さんの「自分たちで川北中学校を盛り上げよう、自分たちで素敵な川北中学校を作っていくこう」という気持ちが十分に伝わってきました。



した。

今年のSFスローガン「雲外蒼天～挑戦が描く僕たちの蒼春～」の言葉通り、これまでがんばってきた先に青空が開けていたのではないでしょうか。これから先も、この言葉を大切にしながら、どんな困難であろうとも、その先には輝く未来が待っていることを信じて、諦めることなくがんばってほしいと思いました。

能美中学校相撲大会

5月30日（金）能美市の物見山相撲場で、能美の4中学校が参加して相撲大会が開かれました。川北中からは、1年生と2年生から8名ずつ合計16名が参加しました。

10日間の稽古を通して、最初はぶつかることもできなかったのに、最後はしっかりと力を入れて相撲を取ることができるようになりました。その結果、1年生は団体・個人優勝、2年生は団体2位という素晴らしい成績を残すことができました。おめでとうございます。

